



第4章

ダビデと他の詩篇記者たちの祈り③

困難のただ中での祈り
讃美の表現としての祈り
敬虔なリーダーによる公的な祈り



Check!

○『聖書の祈りが私の祈りになる』（旧約編）p 179—184

○主な引用箇所 サムエル記第二 21章 1～6節、サムエル記第二 22章、歴代誌第一 29章 10～19節

? 質問

- 1 どのようにすると、なかなか変わらないという逆境の原因がわかりますか？（179～180ページ参照）
祈りの中で思いもしない原因を教えられて、その結果、解決に向かって状況が変化したことはありますか？
- 2 ダビデは讃美において非常に優れた人物でした。ダビデはどのようなことで神をほめたたえていますか？
（180～181ページ参照）
あなたは、祈りの中で、どのようなことについて、どのように神を讃美していますか？
- 3 リーダーとして人々の前で祈る時に、ダビデは、誰が力や必要なものを与えて下さると認識していましたか？
この真理を認めることはどのような行動につながっていきますか？（183ページ参照）
あなたの祈りには神への献身のことばや願いが含まれていると思いますか？
- 4 ダビデは、神の民がどんな思いを持つことができるようにと祈っていますか？（183ページ参照）
あなたは自分の思いや考えや感情が守られるように祈ることがありますか？
- 5 今日読んだ箇所から、あなたは祈りについてどんなことを教えられましたか？
どんなことを実践したいと思いますか？



祈り

神さま、讃美の中であなたのみ名をあげます。逆境にあるとき、あなたの知恵を与えて下さり、私を正しく導いて下さい。私の心と思いを守って下さり、ささげる思い、正しい考え、他の人のために祈る者として下さい。